

# インストレーション ガイド

---

## HVS-49DVE

HVS-490 シリーズ 2.5D DVE 増設基板

HVS-490 Series 2.5D DVE Expansion Card

---

1<sup>st</sup> Edition

## 開梱および確認

---

このたびは、HVS-49DVE 2.5D DVE 増設基板をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。構成表を参照し、品物に間違いがないかどうかご確認ください。万一、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足や間違いがあった場合は、販売代理店までご連絡ください。

### ◆ 構成表

品名	数量	備考
HVS-49DVE	1	HVS-490 用 2.5D DVE 増設基板
シールド板	1	
バインドネジ	5	
W セムスネジ	4	
熱伝導シート	2	36 mm x 36 mm
インストレーションガイド	1	(本書)

# 1. はじめに

HVS-49DVE は、HVS-490 専用の 2.5D DVE 増設基板です。HVS-490 には 16 チャンルの DVE モジュールが搭載されています。(使用できるチャンネル数はシステムモードによって異なります。)


HVS-49DVE オプションを実装すると、システムモードが 1080/59.94p, 50p のときも 2.5D DVE が 16 チャンネル使用可能になります。また、4K モード時は 2.5D DVE が使用できるチャンネル数が増加します。(下表参照)

システムモード	HVS-49DVE オプション	
	なし (標準構成)	あり
1080i, 1080PsF, 720p, 1080p/29.97, 25, 24, 23.98 (1.5G-SDI)	16 チャンネル	16 チャンネル (標準構成と同じ)
1080p/59.94, 50 (3G-SDI)	8 チャンネル※	16 チャンネル

※ M/E1 PGM, M/E1 PST, FLX1, FLX2 から 2 チャンネル  
 M/E2 PGM, M/E2 PST, FLX3, FLX4 から 2 チャンネル  
 M/E1 KEY1~M/E1 KEY4 から 2 チャンネル  
 M/E2 KEY1~M/E2 KEY4 から 2 チャンネル

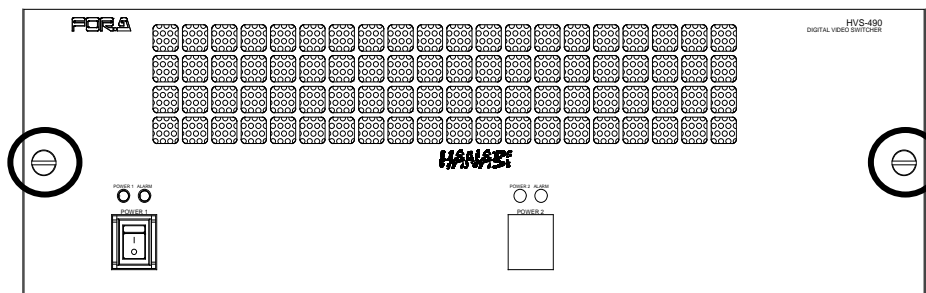
## ◆ 4K モード時 (HVS-49EXP4K と HVS-49IO が必要)

システムモード	HVS-49DVE オプション	
	なし (標準構成)	あり
1080p/29.97, 25, 24, 23.98 (2SI)	4 チャンネル	5 チャンネル
1080p/59.94, 50 (2SI)	2 チャンネル	4 チャンネル

 <b>注意</b>	<p>この作業は HVS-490 のメイン基板を外して行う作業であるため、必ず専門の知識・技術を持った方が行ってください。また作業を開始する前に、機器の電源スイッチをすべて必ず OFF にし、すべての電源コードを抜いてください。</p>
--	--

# 2. HVS-49DVE の新規インストール

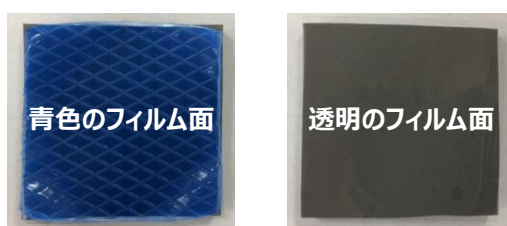
- (1) HVS-490 の電源を OFF にし、電源ケーブルを外します。
- (2) HVS-490 の前面パネル両側にあるネジを完全に緩め、前面パネルを外します。



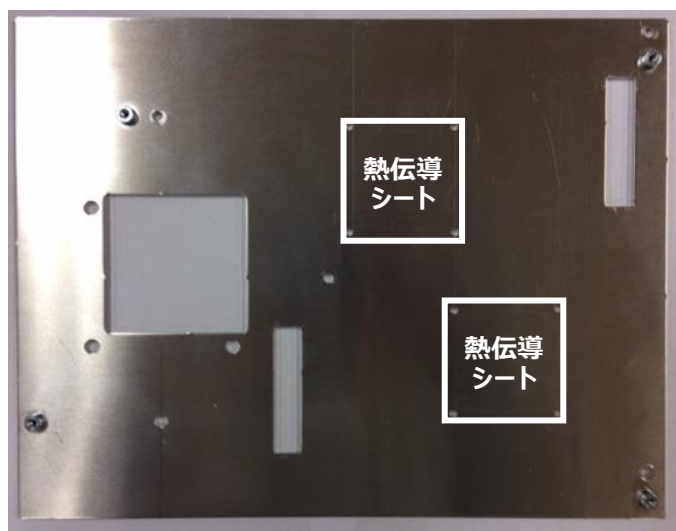
- (3) 両側のイジェクトレバーを開き、HVS-490 からメイン基板を引き抜きます。



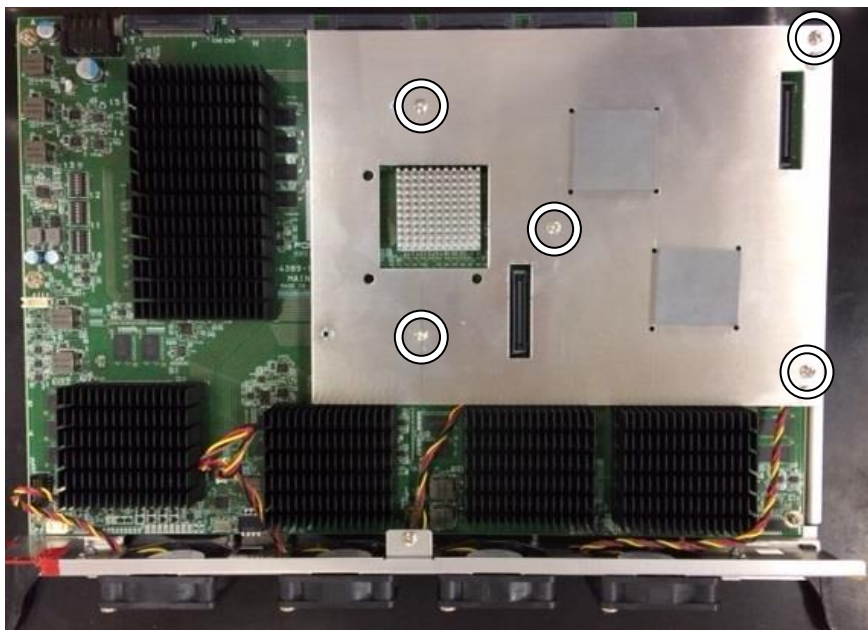
- (4) 熱伝導シート (2 枚) を梱包箱から取り出し、熱伝導シートの**透明なフィルム**を剥がします。  
熱伝導シートは、青色のフィルムがついた面と透明なフィルムがついた面があります。



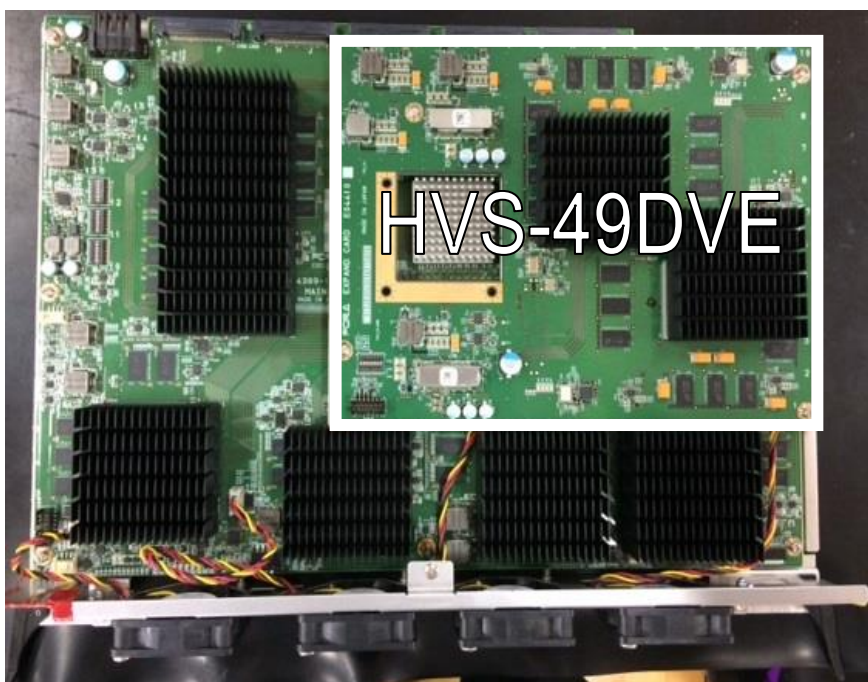
- (5) シールド板を梱包箱から取り出し、下図の位置に熱伝導シートを 2 枚貼り付けます。四隅の穴に合わせて貼り付けます。
- (6) 貼り付けた後、熱伝導シートの**青色のフィルム**を剥がします。



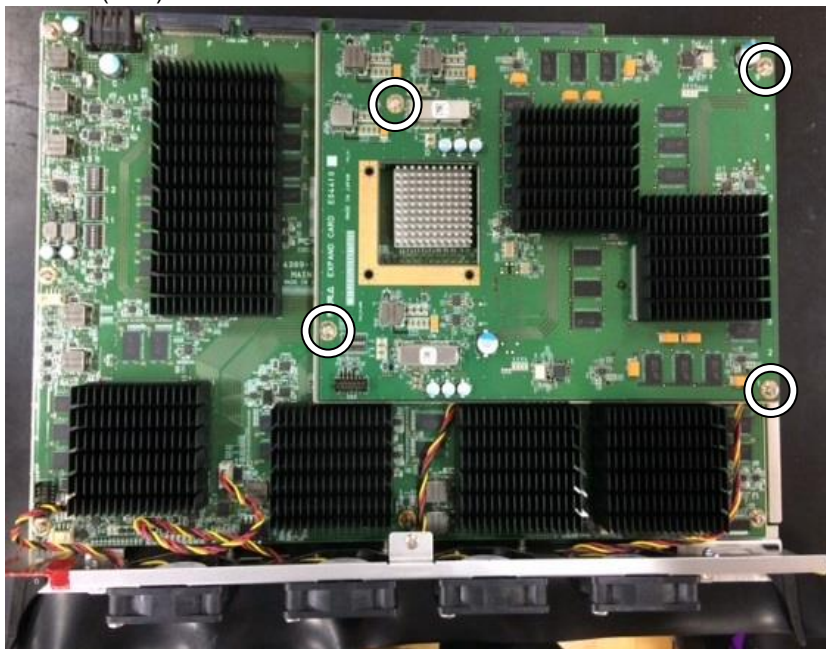
(7) メイン基板にシールド板を乗せ、付属のバインドネジ (5 個) でシールド板を固定します。



(8) シールド板に HVS-49DVE 基板を下図の通りに取り付けます。メイン基板のコネクタと HVS-49DVE のコネクタを嵌合させます。



(9) 付属の W セムスネジ (4 個)で HVS-49DVE 基板を固定します。



(10) HVS-490 にメイン基板を挿入します。両側のイジェクトレバーを開いた状態で奥に差し込みます。イジェクトレバーが水平になるまで押し倒します。



(11) HVS-490 の前面パネルを取り付け、パネルの両側にある 2 つのネジを締めます。

(12) HVS-49DVE が正しく認識されていることを確認します。AC ケーブルを接続して電源スイッチを ON にします。

(13) コントロールパネルのメニュー画面で、[STATUS > VERSION] メニュー PAGE2 を開きます。

(14) DVE1、DVE2 のバージョンが表示されていることを確認します。(下図参照)

もしバージョンが 1 つでも表示されていないときは、販売代理店にご連絡ください。



以上で作業は完了です。



## サービスに関するお問い合わせは

**FOR.A**<sup>®</sup>  
INNOVATIONS IN VIDEO  
and AUDIO TECHNOLOGY

24h 365 days サービスセンター

**03-3446-8575**

## 株式会社 朋栄

本社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121 (代)
関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288 (代)
札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011 (代)
東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181 (代)
東海営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMDビル	Tel:052-232-2691 (代)
中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁掘 5-2 KMビル	Tel:082-224-0591 (代)
松山営業所	〒790-0011	愛媛県松山市千舟町 4-6-1 松山フコク生命ビル 4F	Tel:089-993-5105 (代)
九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591 (代)
沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-17-5 美栄橋ビル	Tel:098-860-4178 (代)
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230 (代)
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018 (代)
福岡研究開発センター	〒812-0018	福岡市博多区住吉 3-1-80 オオキ新博多ビル 3F	Tel:092-402-2705 (代)